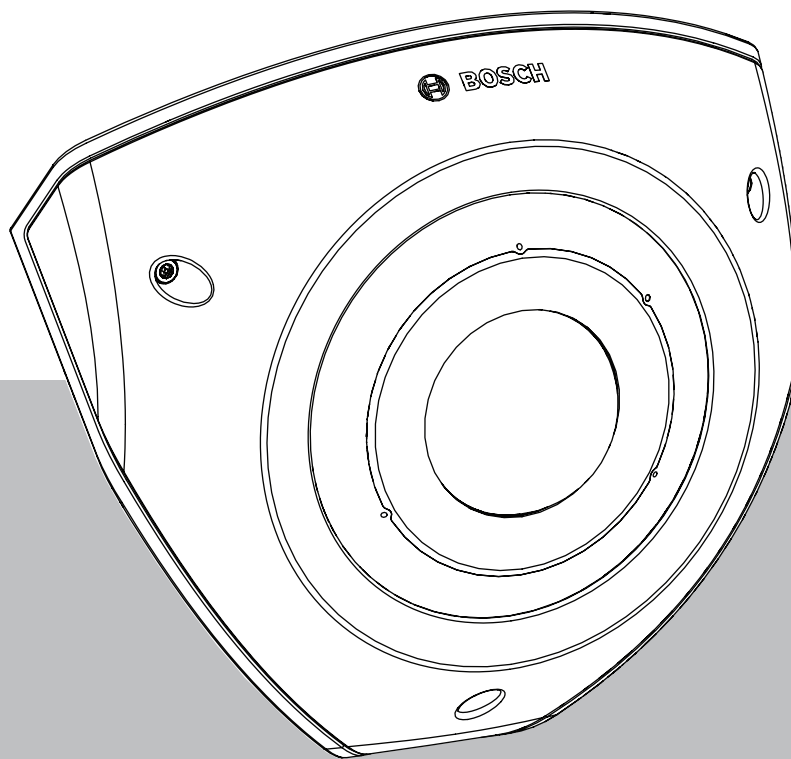




BOSCH

FLEXIDOME corner 7100i IR

NCE-7703-FK | NCE-7703-FK-GOV



Installation Manual

目次

1	安全・セキュリティに関する情報	4
1.1	安全に関するご注意	4
1.2	安全に関するご注意	4
1.3	通知事項	5
2	システムの概要	7
2.1	製品の説明	7
2.2	使用目的	7
3	設置の準備	8
3.1	開梱	8
3.2	付属部品	8
3.3	準備	8
3.4	インボックス設定	9
4	インストール	10
4.1	バックカバープレートの取り付け	12
4.2	ケーブルグロメットの取り付け	13
4.3	カメラモジュールの取り付け	14
4.4	IRカバーと前面のフェースプレートの取り付け	15
4.5	LEDステータス	16
5	Webブラウザ経由の接続	17
5.1	システム要件	17
5.2	接続方法	17
5.3	カメラのパスワード保護	17
6	トラブルシューティング	19
6.1	問題の解決	19
6.2	ネットワーク接続のテスト	19
6.3	カスタマーサービス	20
7	メンテナンス	21
7.1	清掃	21
7.2	修復	21
7.3	リセット	21
8	使用停止	22
8.1	譲渡	22
8.2	廃棄	22

1 安全・セキュリティに関する情報

以下の安全のための注意事項をすべてお読みになり、これらの注意事項に従って製品を安全にお使いください。また、この冊子は今後も参照できるように、確実に手元に保管してください。本機を操作する前に、すべての警告に従ってください。

1.1 安全に関するご注意



注意!

本機の設置は、有資格者が米国電気工事規程（NEC 800 CEC Section 60）または該当する地域の法規に従って行ってください。

1.2 安全に関するご注意

- デバイスの清掃には、液体クリーナーやクリーニングスプレーを使用しないでください。
- ラジエーターやヒーター、ストーブなどの熱を発生する機器（アンプを含む）の近くに本機を設置しないでください。
- 設置が完了する前に、本機の上に液体をこぼさないでください。
- 電源や雷サージから本機を保護するための対策を実施してください。
- 本機の調整は、本マニュアルの記載内容に従って行ってください。
- ラベルに記載されている種類の電源以外、使用しないでください。
- 有資格者以外は、本機の修理を行わないでください。本機の修理は有資格のサービススタッフに依頼してください。
- 本機の設置は、弊社の規定や設置する地域の法規に従って行ってください。
- 付属品やアクセサリは弊社指定品を使用してください。
- すべての接続ケーブル（特に接続ポイント）で損傷の可能性がある部分を保護してください。
- RJ45コネクター付きのSTPカテゴリ5e（以上）のケーブルを使用します。
- クラスIIアダプターを製品に使用する場合、電源コードはアースに接続されたコンセントに接続してください。
- 使用する低電圧電源ユニットは、EN-62368-1に準拠している必要があります。
- PoE接続の場合、アダプターの定格はDC 48V、最小0.30 A、温度仕様は最大50 °Cである必要があります。
- AC/DC接続の場合、アダプターは次のいずれかの要件を満たす必要があります。
 - アダプターの定格: DC 12V、最小1.12 A
 - アダプターの定格: AC 24 V、50/60 Hz、最小0.80 A
 - アダプターの仕様は、50 °Cまでの温度に耐える必要があります
- 本機は、外部設備につながっていないPoEネットワークに接続してください。
- 本機に電源アダプターから電力を供給する場合、そのアダプターには、「**L.P.S.**」（有限電源）という印が付いた規格認定取得済み電源アダプターまたはDC電源から電力を供給する必要があります。
- 端子台取り付けの要件は次のとおりです。
 - 配線の設置と接続は、資格のある専門家が行う必要があります。
 - 端子台に適したケーブルの使用: AWG 24 ~ 20、銅タイプの配線、FW2
 - 端子台へのケーブルの取り付け方法: 挿入してクランプします。

1.3 通知事項

UL免責事項

Underwriter Laboratories Inc (以下「UL」) では、本製品のセキュリティや信号出力に関するパフォーマンスや信頼性のテストは行っていません。ULでは、Standard(s) for Safety for Information Technology Equipment, UL 60950-1, UL 62368-1, UL 60950-22で規定している発火、衝撃、不慮の事故に関する危険についてのみテストを行っています。ULの認証は、本機のセキュリティや信号出力に関するパフォーマンスや信頼性を保証するものではありません。

ULは、本製品のセキュリティまたは信号出力関連の機能のパフォーマンスや信頼性に関して、一切の表明、保証、認証を提供しません。

FCCステートメント (米国)

- 本機はFCC規則の第15部に準拠しています。本機の動作は以下の2つの条件に準じています。
 - 本機は有害な干渉を起こしません。
 - 本機は、予期しない動作をもたらす可能性のある干渉を含め、あらゆる受信干渉を許容します。
- 当該製品の準拠内容に対して責任を負う者が明示的に承認されていない変更または改造をした場合、ユーザーが本機を操作する権限が無効になることがあります。

注意: 本機は、FCC規則の第15部に基づくClass Aデジタルデバイスの制限に準拠することが試験により確認されています。これらの制限は、本機を商業環境で作動させたときに有害な干渉から適切に保護するためのものです。本機は、無線周波エネルギーを生成、使用し、放射します。指示どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な電波干渉を及ぼすことがあります。本機を住宅地で作動させた場合、有害な干渉を引き起こす可能性があり、その場合はユーザーが自己の費用による干渉の是正を要求されることがあります。

FCCサプライヤー適合宣言

FLEXIDOME corner 7100i IR: NCE-7703-FK, NCE-7703-FK-GOV

責任者

Bosch Security Systems, LLC
 130 Perinton Parkway
 14450 Fairport, NY, USA
www.boschsecurity.us

RoHS情報

Hazardous substance table according to SJ/T 11364-2014						
製品: ネットワークカメラ						
パーツ	有害物質					
	Pb (Pb)	Hg (Hg)	Cd (Cd)	クロム6+ (クロム (VI))	PBB (PBB)	PBDE (PBDE)
ケース	○	○	○	○	○	○
プリント基板とその電子部品	○	○	○	○	○	○
レンズモジュール	○	○	○	○	○	○
機械部品: 金属	○	○	○	○	○	○
機械部品: 非金属	○	○	○	○	○	○
内部配線/コネクタ	○	○	○	○	○	○
パッケージ付属品: 金属	○	○	○	○	○	○

Hazardous substance table according to SJ/T 11364-2014

パッケージ付属品: 非金属	○	○	○	○	○	○
---------------	---	---	---	---	---	---

このフォームはSJ/T 11364に従って編集されています。

O: 部品のすべての均質材料中の有害物質の含有量が、GB/T 26572に規定された制限要件未満であることを示します。

X: 部品の均質材料の少なくとも1つに含まれる有害物質の含有量がGB/T 26572の制限要件を超えていることを示します。ただし、すべての部品はEU RoHS要件に準拠しています。

The manufacturing datecodes of the products are explained in:

<http://www.boschsecurity.com/datecodes>

IC statement (カナダ)

このデバイスは、カナダ産業省のライセンス免除RSS標準に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます。(1) 電波障害を起こさないこと。(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害を受け入れること。

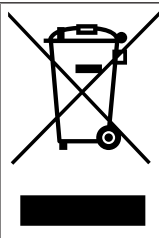
最新のソフトウェアの使用

本機を初めてお使いになる前に、お使いのソフトウェアが最新であることをご確認ください。機能、互換性、性能、セキュリティを維持するために、デバイスの使用期間中は定期的にソフトウェアをアップデートしてください。製品マニュアルの指示に従って、ソフトウェアをアップデートしてください。

詳しくは以下のリンクを参照してください。

- 一般情報: <https://www.boschsecurity.com/xc/en/support/product-security/>
- 安全に関するお知らせ (特定の脆弱性およびその解決策のリスト) : <https://www.boschsecurity.com/xc/en/support/product-security/security-advisories.html>

ボッシュは、古いソフトウェアコンポーネントを使用して製品を操作したことにより生じたいかなる損害についても、一切の責任を負いません。

古くなった電気および電子機器

本製品およびバッテリーは、家庭用のごみと分別して廃棄しなければなりません。これらの機器は、地域の法律および規制に従って廃棄し、再利用またはリサイクルできるようにしてください。これにより、資源を節約し、人間の健康と環境の保護に役立てることができま

す。

2 システムの概要

2.1 製品の説明

FLEXIDOME corner 7100i IRは、目立たず、破壊に強いコーナーマウントカメラで、アンチリガチャー（グリップなし）設計を採用しています。このデバイスは、死角をなくし、あらゆる部屋全体の詳細かつ完全なビューを提供します。また、スマートな不可視IRにより、完全な暗闇や低光量の状況下でも画質の一貫性が維持されます。

最も困難な状況下でも、HDRテクノロジーと強力なスマートIR照明機能の組み合わせにより、超鮮明映像が確保されます。

2.2 使用目的

本カメラは、プロフェッショナルなIP映像監視ソリューションで、監視カメラとして統合されるように設定されています。カメラの設置、操作、および運用は訓練を受けた専門家のみが行うものとします。

監視カメラは国内の法律および規制によって制限されています。カメラの使用は当該の法律と規制に従ってください。

3 設置の準備

3.1 開梱

本機は十分に注意して取り扱い、開梱してください。製品出荷時に生じたと思われる損傷がある場合は、すぐに発送元までお問い合わせください。

すべてのパーツがそろっていることを確認してください。不足品がある場合は、Bosch Security Systemsの営業担当者またはカスタマーサービス担当者にお知らせください。

この梱包箱は、この製品を輸送するうえで安全上最も適しており、修理のために製品を返送する際に使用できます。

3.2 付属部品

数量	コンポーネント
1	FLEXIDOME corner 7100i IRカメラ
1	コーナーマウントボックス
1	フェースプレート
1	IRカバー
1	TR20カメラ設置用六角レンチ
1	RJ-45パンチスルーエイド
2	M20ラバーグロメット (カメラに付属)
3	MACアドレス粘着ラベル
1	クイックインストールガイド
1	安全・セキュリティ情報マニュアル

3.3 準備

設置する前に、設置手順と必要な器具の準備と計画を行ってください。

前提条件

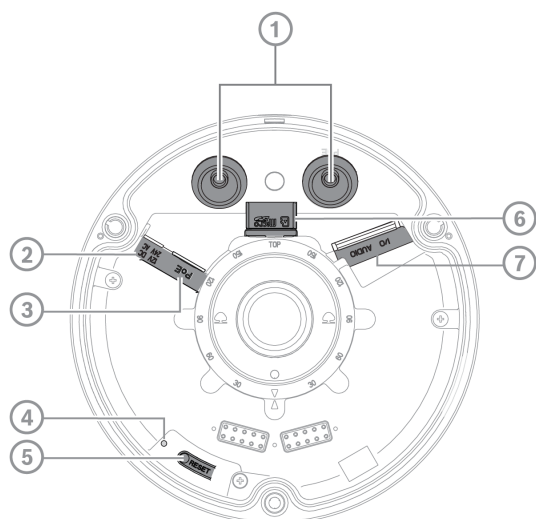
- コンポーネントを箱から取り出します。すべての部品が付属しており、損傷がないことを確認してください。
- PoEケーブルが取り付けられています。ローカル接続ポイントまでの距離に応じて、適切なケーブル長を決定します。過度に長いケーブルは避けてください。
- 必要な器具と機器:
 - IK10以上の規格を保証するには、M4ネジが6本とM4取付プラグが6個必要です。コンジットボックスを使用して取り付けの場合は、M4ネジが10本とM4取付プラグが8個必要です。
 - 適切なサイズの電動ドリル
 - TR20ビット用のドライバーとビットホルダー
 - マイクロSDカード (オプション)

注記: Boschでは、正常性モニタリング機能を備えた産業用SDカードの使用を推奨しています。

3.4 インボックス設定

カメラはパッケージから完全に開梱する必要がなく、ボックスの中で既に設定が可能です。カメラは箱から直接RJ45コネクタにアクセスできます。これにより、オフサイトでの設定とFWアップグレードの事前設定が簡単にできます。この機能により、より効率的で簡単なセットアップを実現しています。

4 インストール

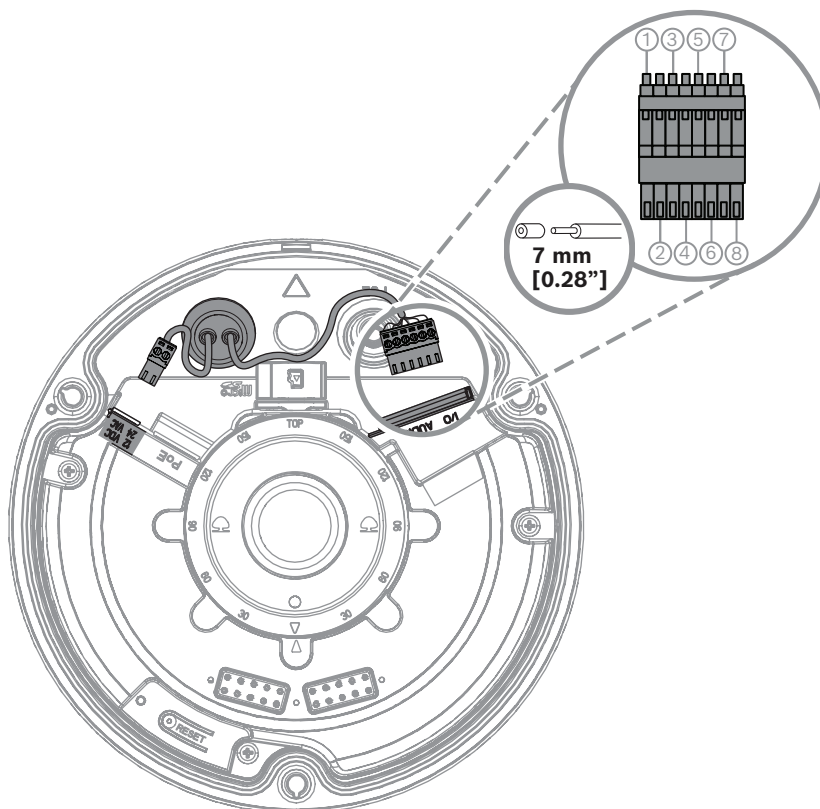


1	M20グロメット	2	電源入力
3	RJ45コネクター	4	アクティビティLEDインテリア
5	リセットボタン	6	microSDカードスロット
7	アラームおよび音声		

注記: 2ピンI/OコネクターはDC12VまたはAC24V入力端子用です。

8ピンI/Oコネクターは、アラームの入出力、音声ラインの入出力用です。

I/Oコネクター



ピン	接続
1	ALARM OUT
2	ALARM OUT
3	アラーム入力
4	GND
5	AUDIO IN
6	GND
7	GND
8	AUDIO OUT

アース

カメラには安全アース接続は必要ありませんが、屋外用途の場合はアースが推奨されます。アースによりサージ保護が強化されます (最大1 kV、1 kAのアース (8/20 μ sパルス))。アース線は付属品ではありません。Boschはリング端子付きのアース線の使用を推奨します。リング端子の厚さは2 mmを超えないようにしてください。



注記!

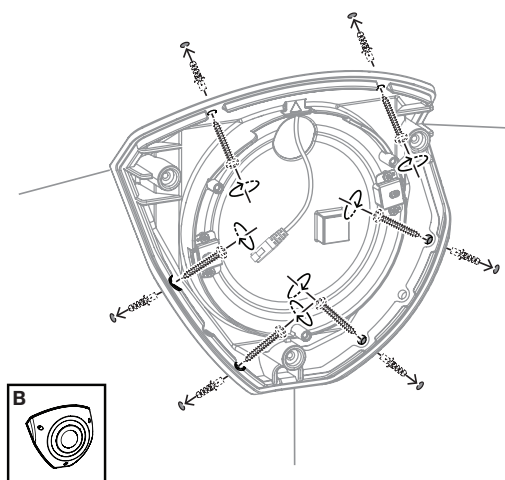
屋外を経由するケーブルや、大きい誘導負荷または主電源ケーブルに近接したケーブルに対して、適切なサージ保護を適用してください。

4.1 バックカバープレートの取り付け

注記: バックカバープレートが取り付け予定のコーナーにフィットすることを確認してください。

1. バックカバープレートをテンプレートとして使用して、壁に印を付けてネジ穴をあけます。
2. RJ-45ケーブルを通します。
3. ネジを締めて固定します。

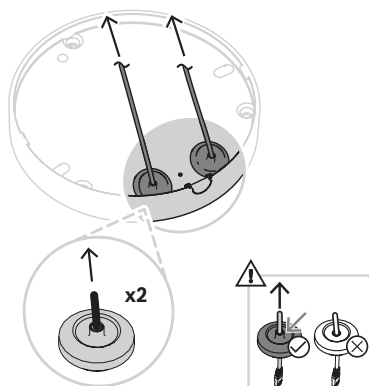
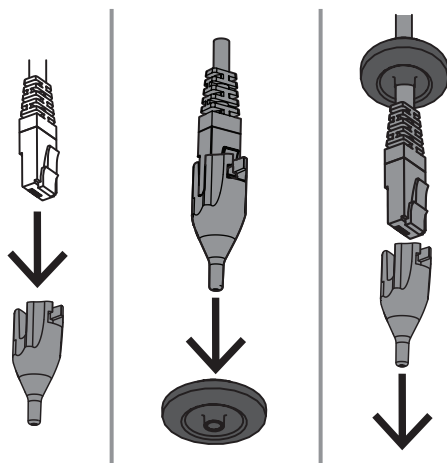
注記: ボッシュでは、直径4 mm (0.16インチ)、長さ30 mm (1.18インチ) 以上の壁用ネジを推奨しています。



4.2 ケーブルグロメットの取り付け

1. 突起部を取り外します。
2. RJ-45パンチスルーエイドを使用して、イーサネットケーブルを通します。
3. RJ-45パンチスルーをイーサネットケーブルに挿入します。
4. イーサネットケーブルをグロメットに通します。

注記: 水や埃の侵入を防ぐため、カメラに付属のケーブルグロメットを2個取り付けてください。



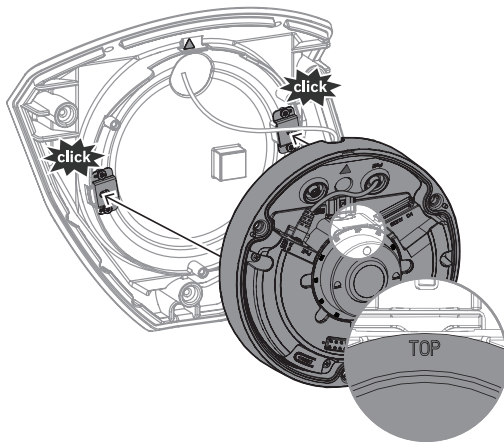
注記!

適切な防水設置を確保するには、RJ45/PoEケーブルに対してPoEとマークされたケーブル差込口を使用する必要があります。

4.3 カメラモジュールの取り付け

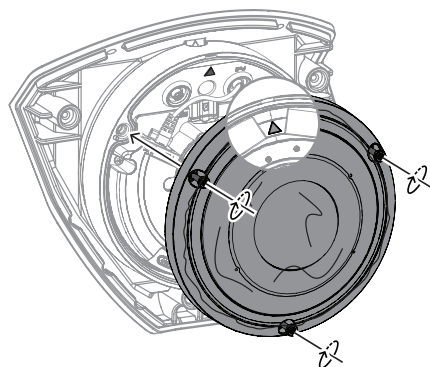
1. 電源、ビデオ、アラーム、音声用の適切なケーブルを、アクセスホールに1つに通します。
2. 余分なケーブルがなくなるまでケーブルを引き戻します。
3. カメラカバーを正しい向きでカメラベースの上に置きます。
4. カチッと音がするまで、カメラベースを取付プレートに軽く押し込みます。
5. カメラベースが固定されていることを確認します。
6. レンズモジュールの「TOP」マークが上向きになっていることを確認してください。上向きになっていない場合は、レンズモジュールを正しい向きに回転させて、画像がシステムやブラウザに正しく表示されることを確認します。

注記: 正しい向きを示す赤い矢印が両方の部分に印刷されています。

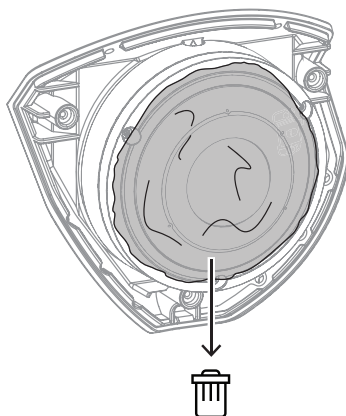


4.4 IRカバーと前面のフェースプレートの取り付け

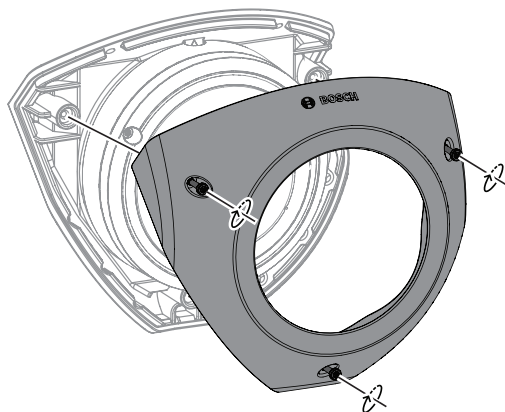
1. IRコネクターと赤い三角形の位置を合わせます。
2. IRカバーをカメラモジュールの上に置きます。
3. 付属のTR20六角レンチを使用して、カメラカバーのネジを締めます。



4. IRカバーから保護フィルムを取り外します。



5. フェースプレートを上部のBoschロゴに合わせます。
6. ネジを締めて固定します。



ビデオ説明をご覧になるには、以下のQRコードをスキャンしてください。



4.5 LEDステータス

ステータスLEDは、カメラ上部のカメラレンズの上にあります。
ステータスLEDのさまざまな機能については、次の表を確認してください。

ステータスLED	意味
赤で点灯	起動中
赤で点滅	再設定中
緑で点灯	動作中。ただし、ストリームの監視や記録は行われていません。
緑で点滅	ストリームの監視と記録の両方またはいずれかが行われています。

必要に応じて、カメラ設定でステータスLEDを無効にします。

1. **カメラ**を選択します。
2. **インストーラーメニュー**を選択します。
3. **カメラLEDで無効**を選択します。

5 Webブラウザ経由の接続

Webブラウザ（Google Chrome、Microsoft Edge、Mozilla Firefox）がインストールされているコンピューターを使用して、ライブ画像の受信、本機の制御、保存したシーケンスの再生を実行できます。本機は、ブラウザを使用してネットワーク経由で設定できます。

5.1 システム要件

推奨事項は次のとおりです。

- デュアルコアHyperThreadingプロセッサ以上を搭載したコンピューター
- カメラの解像度と一致するか、またはそれより優れた性能を持つグラフィックカード
- Windows 10以降
- ネットワークアクセス
- Google Chrome、Microsoft Edge、またはMozilla Firefox
- または -
Video Security Client、BVMSなどのアプリケーションソフトウェア

5.2 接続方法

本機には、ネットワーク上で使用するための有効なIPアドレスとサブネットマスクを設定する必要があります。デフォルトでは、DHCPは **[オン]** に設定されているため、DHCPサーバーがIPアドレスを割り当てます。DHCPサーバーがない場合、リンクローカルアドレスを介してデフォルトアドレスが自動的に割り当てられます。

IPアドレスの検出には、Project AssistantアプリまたはConfiguration Manager（バージョン7.60以上）を使用できます。次のサイトからソフトウェアをダウンロードしてください。<https://downloadstore.boschsecurity.com>

1. Webブラウザを起動します。
2. 本機のIPアドレスをURLとして入力します。
3. 最初のインストール時に、表示されるセキュリティに関する質問をすべて確認します。

RADIUSサーバーを使用してネットワークアクセスを制御（802.1x認証）する場合は、デバイスがネットワークと通信を始める前にデバイスを設定する必要があります。

デバイスを設定するには、ネットワークケーブルを使用してカメラをコンピューターに直接接続し、サービスレベルのパスワードを設定します。

注記:

接続できない場合、本機の最大接続数に達している可能性があります。デバイスおよびネットワークの設定によっては、1台ごとに、Webブラウザ接続で最大50、またはBVMS経由で最大100の接続が可能になります。

5.3 カメラのパスワード保護

本デバイスはパスワード保護されています。本デバイスへの初回アクセス時に、サービスレベルのパスワードの設定を求めるウィンドウが表示されます。

カメラには強力なパスワードを設定する必要があります。必要な条件を指定しているダイアログボックスに従って設定してください。入力したパスワードの強さがシステムで測定されます。

Configuration Managerを使用してデバイスに初めてアクセスする場合、Configuration Managerでデバイスの初期パスワードを設定する必要があります。[ユーザー] セクション（[全般] > [ユニットアクセス] > [ユーザー]）に、「デバイスを使用する前に、初期パスワードで保護する必要があります」というメッセージが表示されます。

注意: 初期パスワードを設定した後、Configuration Managerの**デバイス**リストにあるデバイス名の横に [ロック] アイコンが表示されます。

デバイスWebページを直接起動することもできます。デバイスWebページで初期パスワードページが表示され、入力フィールドおよびパスワードの強さを示すゲージが表示されます。

ユーザー名（「**service**」）とパスワードを該当するフィールドに入力します。詳細については、「**ユーザー管理**」のセクションを参照してください。

デバイスにサービスレベルのパスワードを設定すると、デバイスにアクセスするたびにユーザー名（「**service**」）とサービスレベルのパスワードを入力するように促すダイアログボックスが表示されます。

1. **[ユーザー名]**と**[パスワード]**の両フィールドに入力してください。
2. **[OK]**をクリックします。パスワードが正しければ、目的のページが画面に表示されます。

注意: ソフトウェアの新規リリースでは、新たに強固なパスワードの設定が要求されることがあります。

6 トラブルシューティング

6.1 問題の解決

次の表は、動作不良の原因を特定して解決する際にご利用ください。

動作不良	考えられる原因	解決策
本機が動作しない。	電源障害。	電源を確認します。PoE、12 Vまたは24 V補助電源からの入力を使用されているかどうかを確認します。
	ケーブル接続間違い	ケーブル、プラグ、接点および接続をすべて確認します。
接続が確立されず、画像が転送されない	ユニット設定の間違い	設定パラメーターをすべて確認します（必要な場合は、出荷時のデフォルトにリセットします）。
	取付不良	ケーブル、プラグ、接点および接続をすべて確認します。
	IPアドレスの間違い	IPアドレスを確認します（ping）。
	LAN内データ転送エラー	pingコマンドでデータ転送が可能か確認します。
	最大接続数超え	接続が空くまで待って、もう一度送信ユニットに接続します。
ファームウェアのアップロード後に本機が動作しない	ファームウェア更新中の電源障害	カスタマーサービスに本機の点検を依頼し、必要であれば修理します。
	誤ったファームウェアファイルを使用	Webブラウザで本機のIPアドレスに続けて「/main.htm」と入力し、もう一度ファームウェアをアップロードします。 CPP14ファームウェアファイルのみを使用してください。
Webブラウザに空白のフィールドが表示される。	ネットワーク内のプロキシサーバーを参照	ローカルのコンピューターのプロキシ設定に、ローカルのIPアドレスを除外するルールを作成します。

6.2 ネットワーク接続のテスト

pingコマンドを使用して、2つのIPアドレス間の接続を確認できます。これにより、カメラがネットワーク内で有効かどうかを確認できます。

1. DOSコマンドプロンプトを開きます。
2. 「ping」と入力し、続けてカメラのIPアドレスを入力します。

カメラが検出されると、「Reply from ...」という応答が表示され、その後に返信パケットのサイズ（バイト数）および往復時間（ミリ秒）が表示されます。表示されない場合は、ネットワーク経由でカメラにアクセスできません。この場合、以下の理由が考えられます。

- カメラがネットワークに正しく接続されていません。この場合は、ケーブルの接続を確認してください。
- カメラがネットワークに正しく組み込まれていません。IPアドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスの設定を確認してください。

**注記!**

ピングコマンドは、デバイスでPing応答が無効になっていない場合にのみ機能します。

6.3

カスタマーサービス

問題を解決できない場合は、購入元やシステムインテグレーター、またはBosch Security Systems カスタマーサービスまで直接お問い合わせください。

内部ファームウェアのバージョン番号は、サービスページに表示されます。カスタマーサービスにお問い合わせいただく前に、この情報をメモしておいてください。

1. ブラウザーのアドレスバーで、本機のIPアドレスの後に「/version」を入力します。例: 192.168.0.80/version
2. 表示された情報を書き写すか、そのページを印刷してください。

7 メンテナンス

7.1 清掃

レンズのクリーニング

最適なパフォーマンスを確保するには、レンズを清潔に保つことが重要です。レンズ表面の埃、油分、指紋などを取り除いてください。レンズを清掃するときは、光の反射を軽減するために使用されている特殊コーティングを損傷しないように十分注意してください。

- プロアーブラシまたはグリースの付いていない柔らかいブラシで埃を取り除きます。
- レンズに付着した水滴を汚れていない柔らかい布で拭き取り、レンズ表面を乾かします。
- レンズクリーニング液を含ませた専用のレンズクリーニングペーパーまたは布を使用して、残った汚れを軽く拭き取ってください (レンズの中心から端に向かってらせん状に拭きます)。

7.2 修復

本機の部品をお客様自身で交換しないでください。すべての修理を適切な有資格の技術者に依頼してください。

7.3 リセット

本機を元の設定に戻すには、リセットボタンを10秒間押します。すべての設定はすべてデフォルトに戻ります。たとえば、ユニットの設定が無効で、意図するとおりに動作しない場合に初期化が必要になることがあります。

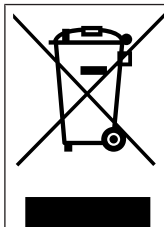
8 使用停止

8.1 譲渡

本機を譲渡する場合は、必ずこの『設置マニュアル』を添付してください。

8.2 廃棄

古くなった電気および電子機器



本製品およびバッテリーは、家庭用のごみと分別して廃棄しなければなりません。これらの機器は、地域の法律および規制に従って廃棄し、再利用またはリサイクルできるようにしてください。これにより、資源を節約し、人間の健康と環境の保護に役立てることができます。

Bosch Security Systems B.V.

Torenallee 49

5617 BA Eindhoven

Netherlands

www.boschsecurity.com

© Bosch Security Systems B.V., 2023

Building solutions for a better life.

202401151204